

入間市公共施設マネジメント事業計画 学校統合地区検討会議（宮寺・二本木地区）第2回 説明資料

令和元年9月25日（水）

入間市

総務部 公共施設マネジメント推進課

教育部 教育総務課、学校教育課

1. 人口の動向

(1)地区の人口の推移・将来の推計

(2)住宅建築と人口の推移

(3)児童数の推移・将来の推計

2. 小学校の概要

(1)クラス数・教員数等

(2)通学班編成の状況

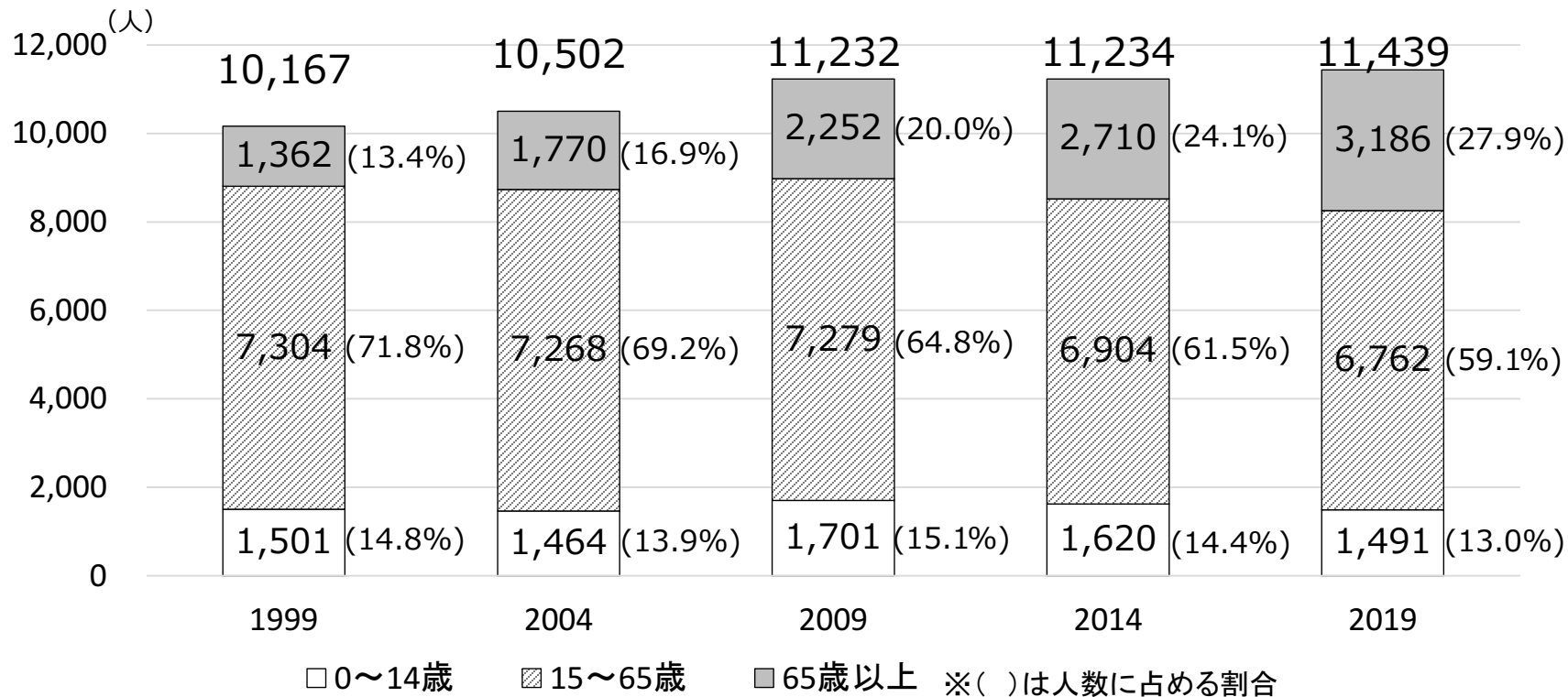
(3)施設整備状況等

(4)施設の課題

3. 国道16号の交差点の状況

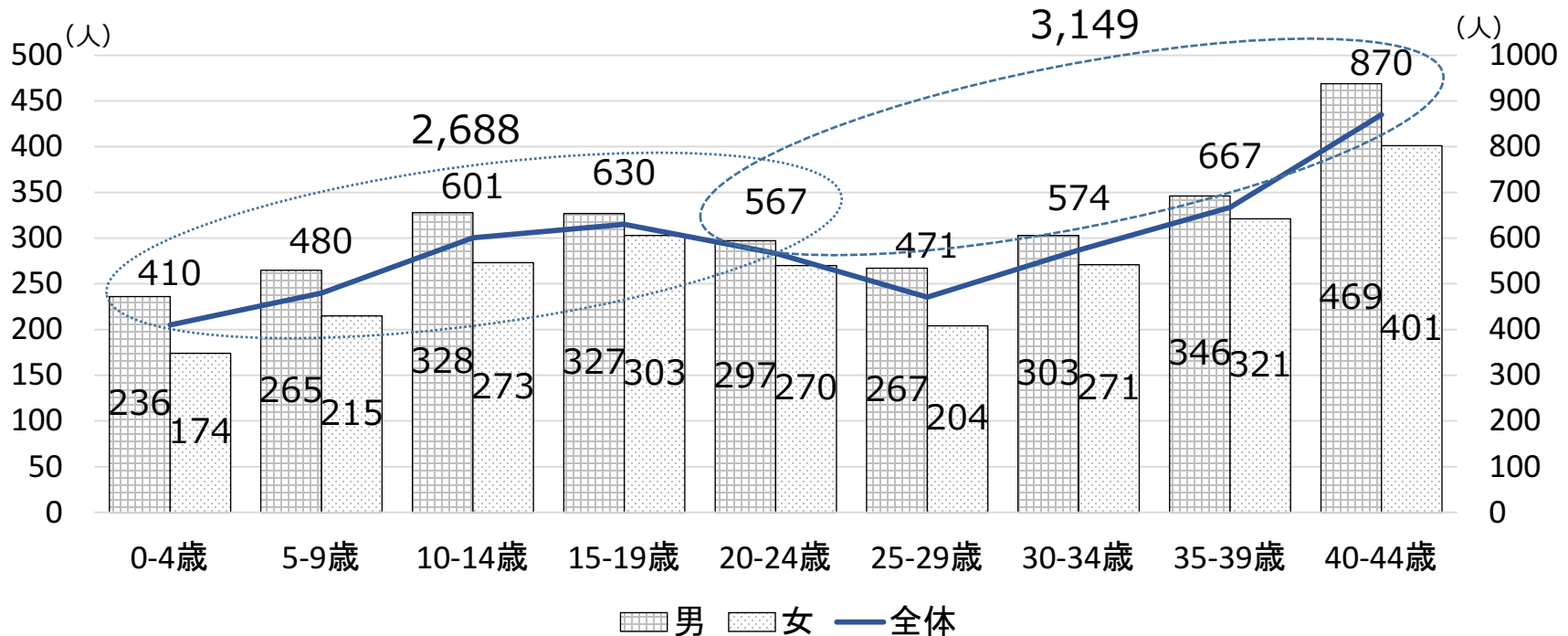
4. スケジュール

【宮寺・二本木地区】（各年1月1日の実績値）



- 過去20年間の人数は微増～横這い傾向で推移している。
- 0~14歳的人数は一時的に増加したが近年では減少傾向となっている。
- 15~64歳的人数・割合は減少、65歳以上的人数・割合の増加が続いている。
⇒現在の児童・生徒数の減少だけでなく、将来における子育て世代の減少が見込まれる。

【宮寺・二本木地区人口構成】（2019年1月1日の0～44歳の状況）



- 20～44歳が3,149人、0～24歳が2,688人となっている。（14.6%減）
⇒20年後に子育て世代となる年齢層が現在より14.6%減少する。

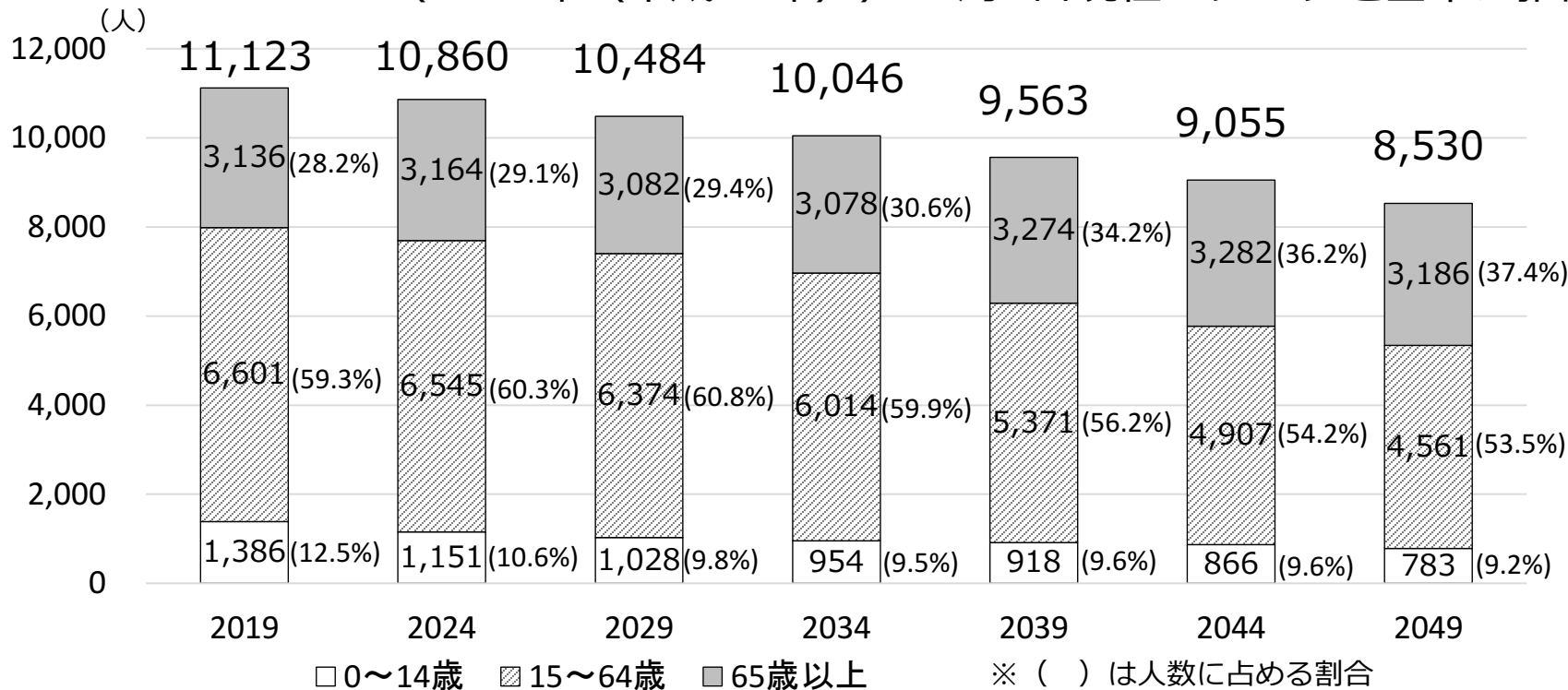


➤ 将来の人口、人口構成に与える影響は大きい。

1. 人口の動向

(1)地区の人口の推移・将来の推計③

【宮寺・二本木地区】 「入間市人口ビジョン」 (2015年度策定) の推計
(2014年 (平成26年)) 10月1日現在のデータを基準に推計)



- 2019年までの人口は微増～横這い傾向であったが、今後は減少傾向となる見込み。
- 今後の30年間で人口が地区全体で23%減、0~14歳は44%減少する見込み。
- 人数に占める割合は、0~14歳と15~64歳は減少、65歳以上は増加する見込み。
- 2019年の推計値は11,123人であるのに対し実績値は11,439人となっている。
⇒推計値よりも減少傾向が抑制されている。

1. 人口の動向

(2)住宅建築と人口の推移①

【入間市全体】（各年1月1日の状況）

年度	家屋 増加分 (棟)	家屋 減少分 (棟)	家屋 純増数 (棟)	0～14歳 年少人口 (人)	15～64歳 生産年齢人口 (人)	65歳以上 高齢者人口 (人)	総人口 (人)	世帯数 (世帯)
2010	602	264	338	20,495	101,014	29,405	150,914	59,891
2011	668	276	392	20,282	100,471	30,251	151,004	60,562
2012	623	287	336	19,923	99,458	31,270	150,651	61,113
2013	711	316	395	19,551	97,574	33,242	150,367	61,162
2014	657	330	327	19,295	95,812	35,109	150,216	61,804
2015	659	319	340	19,016	93,990	36,946	149,952	62,439
2016	636	262	374	18,711	92,471	38,411	149,593	63,112
2017	614	297	317	18,340	91,086	39,698	149,124	63,774
2018	655	335	320	17,906	89,952	40,865	148,723	64,436
2019	650	412	238	17,522	89,044	41,876	148,442	65,314
平均	647.5	309.8	337.7					

- 家屋増加分が年平均647棟である一方で、家屋減少分が年平均309棟である。
- 家屋純増分が年平均337棟であり住宅は年々増加しているが、総人口は減少している。
- 0～14歳、15～65歳の人口はともに年々減少しており、総人口に占める65歳以上の割合が増加している。
- 一世帯当たりの人口は年々減少している。
(1999年 : 2.9人 → 2009年 : 2.6人 → 2014年 : 2.4人 → 2019年 : 2.3人)

【宮寺・二本木地区】（各年1月1日の状況）

年度	家屋 増加分 (棟)	家屋 減少分 (棟)	家屋 純増数 (棟)	0～14歳 年少人口 (人)	15～64歳 生産年齢人口 (人)	65歳以上 高齢者人口 (人)	総人口 (人)	世帯数 (世帯)
2016	66	23	43	1,648	6,815	2,949	11,412	4,566
2017	47	26	21	1,617	6,764	3,047	11,428	4,619
2018	61	32	29	1,554	6,754	3,114	11,422	4,675
2019	66	24	42	1,491	6,762	3,186	11,439	4,782
平均	60.0	26.3	33.8					

- 年平均60棟の家屋が増加する一方で、26棟の家屋が減少している。
- 年々、年平均34棟家屋が増加しているが、総人口は横這いから微増である。
- 近年では0～14歳の人口は減少、15～64歳の人口は横這い、65歳以上の人口が増加している。
- 一世帯当たりの人口は年々減少している。
(1999年：3.1人 → 2009年：2.7人 → 2014年：2.5人 → 2019年：2.4人)

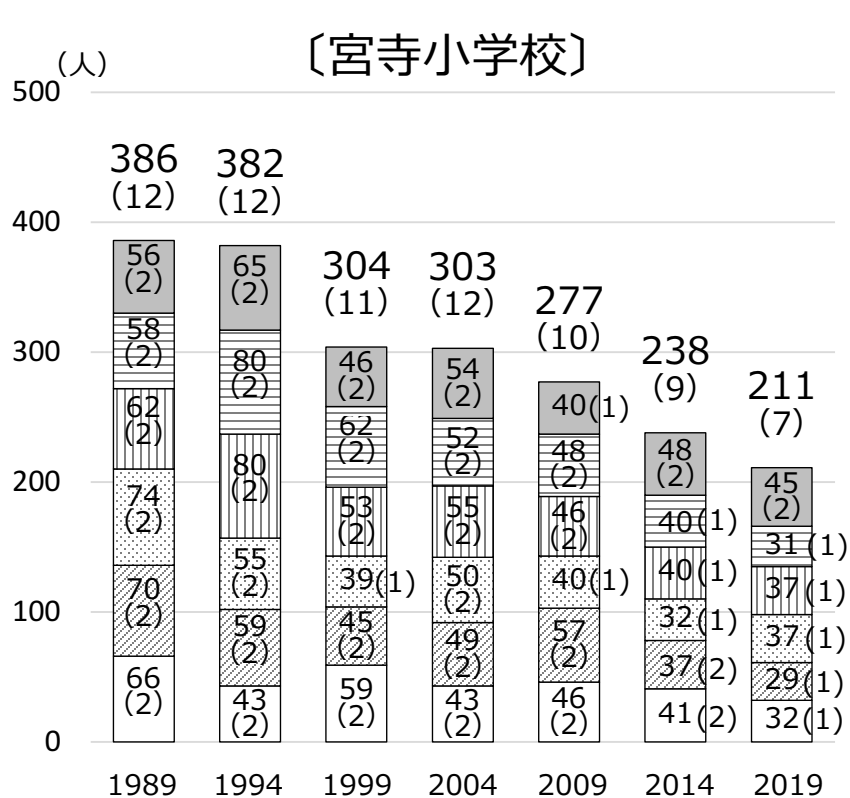


➤ 住宅戸数の増加がみられるが、世帯数の増加によるものであり、人口の増加には結びついていない。

1. 人口の動向

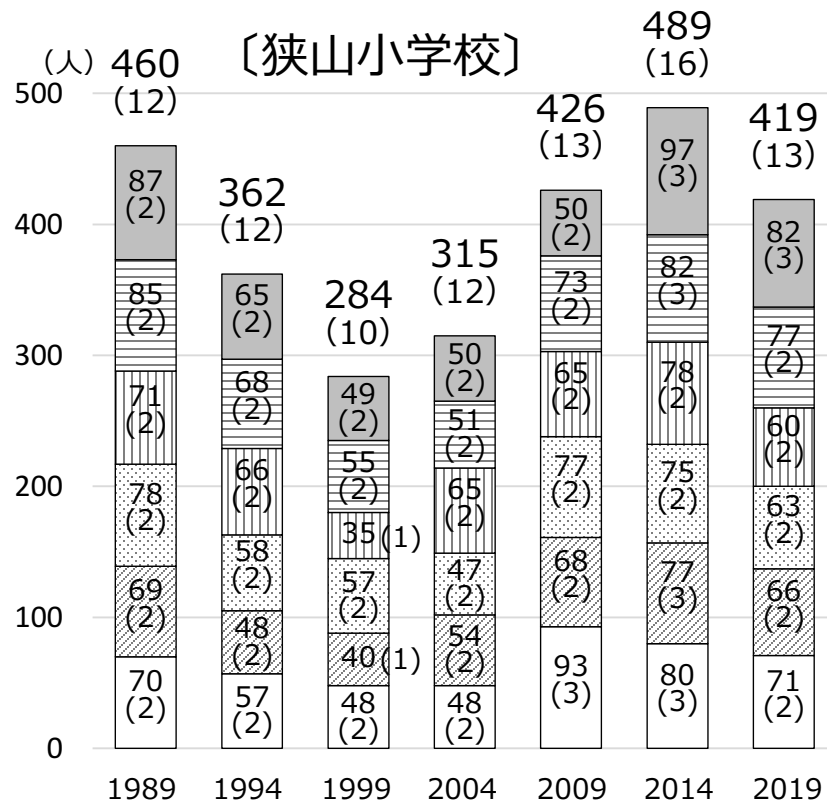
(3)児童数の推移・将来の推計①

【宮寺・二本木地区小学校児童数 実績】 (各年5月1日の実績値)



□ 1年人数 ▨ 2年人数
 ▩ 3年人数 ▤ 4年人数 ()内はクラス数
 ▪ 5年人数 ▧ 6年人数

※棒グラフ上の値は各校の生徒数・クラス数の計



□ 1年人数 ▨ 2年人数
 ▩ 3年人数 ▤ 4年人数 ()内はクラス数
 ▪ 5年人数 ▧ 6年人数

※棒グラフ上の値は各校の生徒数・クラス数の計

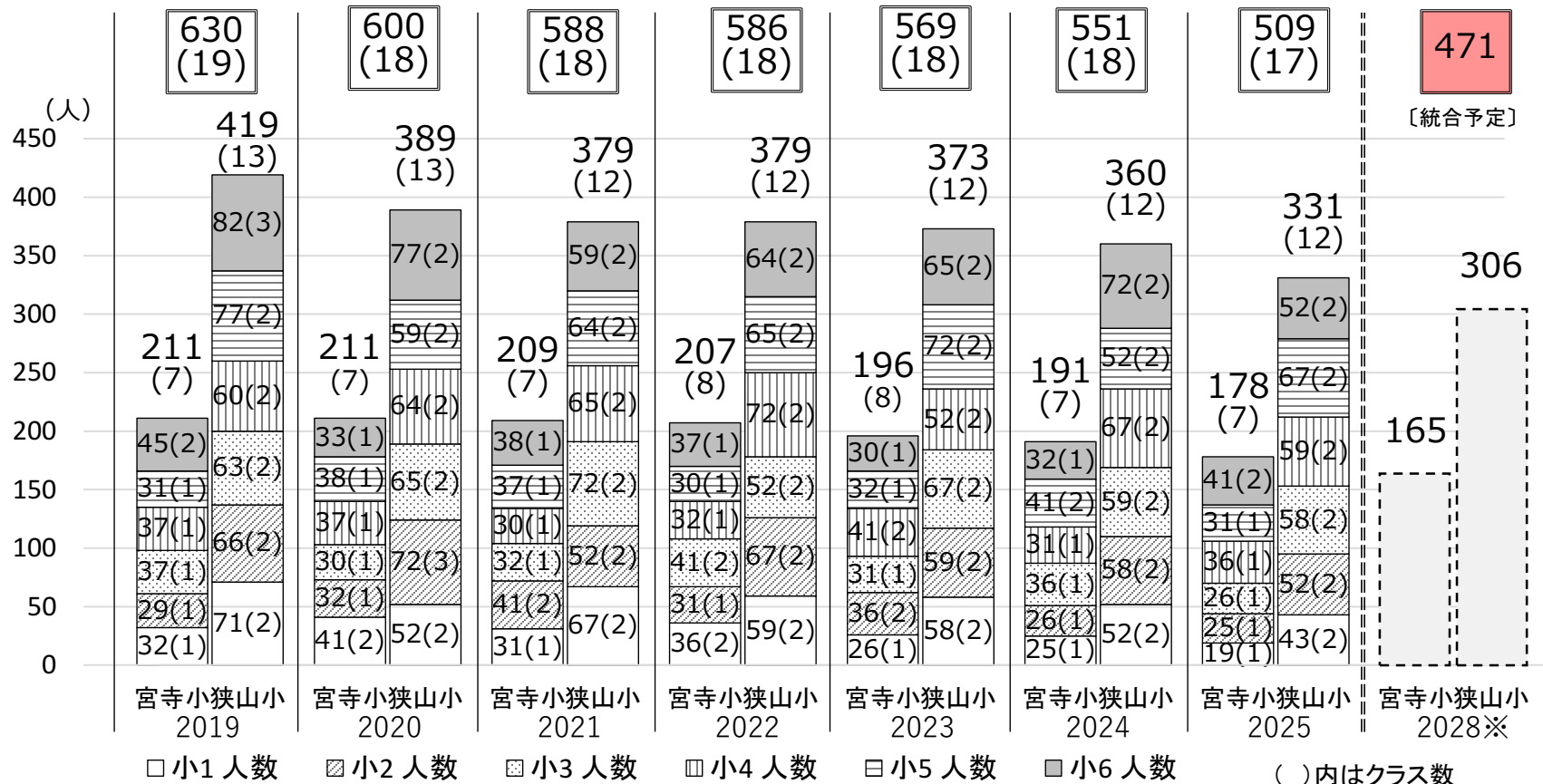
- 宮寺小学校は減少傾向が続いている。
- 狭山小学校は一旦増加したが、近年は減少傾向となっている。

1. 人口の動向

(3)児童数の推移・将来の推計②

【宮寺・二本木地区小学校児童数 推計】

- 2019年5月1日現在の学区内居住者数を基に推計。(2019年度は実際の在校生徒数)
- 2019年度の0歳児が2025年度に6歳(小1)に達する学齢まで1年ごとに積み上げ。(転出や私立進学等の要因は考慮せず)
- クラス数は現在の編制を基準に1・2年生はクラスあたり35人、3~6年生は1クラスあたり40人として計算。



・棒グラフ上の値は各校の生徒数・クラス数の計、□は2校を合わせた場合の生徒数・クラス数の計

⇒人口ビジョンによる推計を踏まえると2025年以降も生徒数は減少する見込み。

※2028年の児童数の推計は人口ビジョンのデータ(2025年から2028年の0~14歳の減少率)により算出

1. 人口の動向

(3)児童数の推移・将来の推計③

(試算表)

- ・2019年5月1日現在の学区内居住者数を抽出。（2019年度は実際の在校生徒数）
- ・2019年度の0歳児が2025年度に6歳（小1）に達する学齢まで1年ごとに積み上げ。（転入出や私立進学等の要因は考慮せず）
- ・クラス数は、現在の編成を基準に1・2年生は1クラス35人以下、3～6年生は1クラス40人以下として算出。

年度	学年 年齢 学校名															2校合算						
		年少	年中	年長	小1	小2	小3	小4	小5	小6	各校計	小1	小2	小3	小4	小5	小6	合計				
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳			
2019 R1	宮寺小学校	19	25	26	36	31	41	32 (1)	29 (1)	37 (1)	37 (1)	31 (1)	45 (2)	211 (7)	103	95	100	97	108	127	630	
	狭山小学校	43	52	58	59	67	52	71 (2)	66 (2)	63 (2)	60 (2)	77 (2)	82 (3)	419 (13)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(4)	(19)	
2020 R2	宮寺小学校	—	19	25	26	36	31	41 (2)	32 (1)	30 (1)	37 (1)	38 (1)	33 (1)	211 (7)	93	104	95	101	97	110	600	
	狭山小学校	—	43	52	58	59	67	52 (2)	72 (3)	65 (2)	64 (2)	59 (2)	77 (2)	389 (13)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(18)	
2021 R3	宮寺小学校	—	—	19	25	26	36	31 (1)	41 (2)	32 (1)	30 (1)	37 (1)	38 (1)	209 (7)	98	93	104	95	101	97	588	
	狭山小学校	—	—	43	52	58	59	67 (2)	52 (2)	72 (2)	65 (2)	64 (2)	59 (2)	379 (12)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(18)	
2022 R4	宮寺小学校	—	—	—	19	25	26	36 (2)	31 (1)	41 (2)	32 (1)	30 (1)	37 (1)	207 (8)	95	98	93	104	95	101	586	
	狭山小学校	—	—	—	43	52	58	59 (2)	67 (2)	52 (2)	72 (2)	65 (2)	64 (2)	379 (12)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(18)	
2023 R5	宮寺小学校	—	—	—	—	19	25	26 (1)	36 (2)	31 (1)	41 (2)	32 (1)	30 (1)	196 (8)	84	95	98	93	104	95	569	
	狭山小学校	—	—	—	—	43	52	58 (2)	59 (2)	67 (2)	52 (2)	72 (2)	65 (2)	373 (12)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(18)	
2024 R6	宮寺小学校	—	—	—	—	—	19	25 (1)	26 (1)	36 (1)	31 (1)	41 (2)	32 (1)	191 (7)	77	84	95	98	93	104	551	
	狭山小学校	—	—	—	—	—	43	52 (2)	58 (2)	59 (2)	67 (2)	52 (2)	72 (2)	360 (12)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(18)	
2025 R7	宮寺小学校	—	—	—	—	—	—	19 (1)	25 (1)	26 (1)	36 (1)	31 (1)	41 (2)	178 (7)	62	77	84	95	98	93	509	
	狭山小学校	—	—	—	—	—	—	43 (2)	52 (2)	58 (2)	59 (2)	67 (2)	52 (2)	331 (12)	(2)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(17)	

※「入間市人口ビジョン」の推計では、宮寺・二本木地区の0～14歳の人口について、2025年は1,126人、2028年は1,040人となっている（7.6%減）。

→宮寺小学校：2025年178人から7.6%減 ⇒ 2028年165人

→狭山小学校：2025年331人から7.6%減 ⇒ 2028年306人

2. 小学校の概要

(1) クラス数・教員数等

【令和元年度の状況】

	宮寺小学校	狭山小学校
学級数	9クラス (特別支援学級2含む)	15クラス (特別支援学級2含む)
生徒数	211人 内訳 1年生：32人(1クラス) 2年生：29人(1クラス) 3年生：37人(1クラス) 4年生：37人(1クラス) 5年生：31人(1クラス) 6年生：45人(2クラス)	419人 内訳 1年生：71人(2クラス) 2年生：66人(2クラス) 3年生：63人(2クラス) 4年生：60人(2クラス) 5年生：77人(2クラス) 6年生：82人(3クラス)
教員数 (本務者※)	14人 (加配1名含む)	22人 (加配2名含む)

※学校に在籍している常勤の教員

【令和元年度の状況】

〔宮寺小学校〕

地区名	班数	人数
北中野	5	32
坊	2	13
狭山	2	13
南中野	4	23
小ヶ谷戸・グリーンコート	4	22
南矢荻	7	47
的場	2	15
大森・縄竹	4	28
荻原	3	17
合 計	33	210

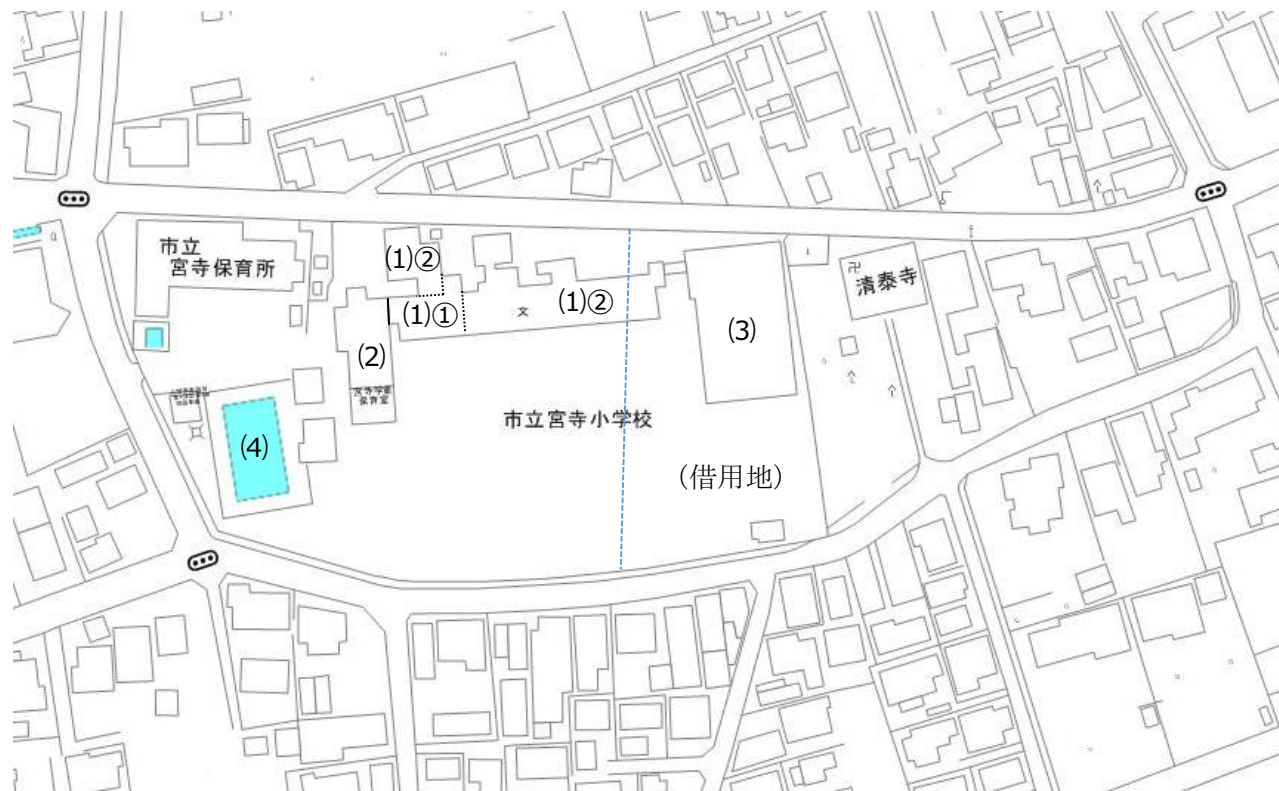
〔狭山小学校〕

地区名	班数	人数
二本木	7	39
狭山台	17	101
みどり台	21	124
宮の台	6	37
縄竹	7	39
武蔵台	6	34
北中野	12	45
合 計	76	419

2. 小学校の概要

(3)施設整備状況等①（宮寺小学校その1）

敷地面積	11,748㎡（市有地：7,676㎡ / 借用地4,072㎡）
区域区分	市街化調整区域
延床面積	4,150㎡（校舎3,307㎡、屋内運動場843㎡）
建築年度	(1) 校舎（北側）〔3階建〕：①1966年度建築（建築後53年）②1968年度建築（建築後51年） (2) 校舎（西側）〔3階建〕：1977年度建築（建築後42年） ※普通教室：16室まで確保可 (3) 屋内運動場：1971年度建築（建築後48年） (4) プール：1985年度設置（設置後34年）



【トイレ整備状況】

校舎（生徒用）

小便器	和式		洋式		洋式 (車椅子対応)		多目的	内洗浄機付
	男	女	男	女	男	女		
33	3	23	7	8	0	0	0	0

校舎（教職員用）

小便器	和式		洋式		洋式 (車椅子対応)		多目的	内洗浄機付
	男	女	男	女	男	女		
2	1	2	1	1	0	0	0	0

屋内運動場

小便器	和式		洋式		洋式 (車椅子対応)		多目的	内洗浄機付
	男	女	男	女	男	女		
3	3		0	0	0	0	0	0

洋式化率（校舎+屋内運動場）

大便器計	内洋式	洋式化率
49	17	34.69%

【バリアフリー対応】

- 手すり
- ×多目的トイレ
- ×車椅子用スロープ
- ×エレベーター
- ×自動ドア

2. 小学校の概要

(3)施設整備状況等③ (狭山小学校その1)

15

敷地面積	21,476㎡ (市有地)
区域区分	市街化調整区域
延床面積	4,802㎡ (校舎3,586㎡、屋内運動場1,216㎡)
建築年度	(1) 校舎 (北側) [3階建] : ①1971年度建築 (建築後48年) ②1981年度建築 (建築後38年) (2) 校舎 (南側) [1階建] : 2011年度建築 (建築後8年) ※普通教室 : 19室まで確保可 (3) 屋内運動場 : 1996年度建築 (建築後23年) (4) プール : 1974年度設置 (設置後45年)



【トイレ整備状況】

校舎（生徒用）

小便器	和式		洋式		洋式（車椅子対応）		多目的	内洗浄機付
	男	女	男	女	男	女		
20	3	14	6	6	0	0	1	1

校舎（教職員用）

小便器	和式		洋式		洋式（車椅子対応）		多目的	内洗浄機付
	男	女	男	女	男	女		
2	1	0	0	2	0	0	0	0

屋内運動場

小便器	和式		洋式		洋式（車椅子対応）		多目的	内洗浄機付
	男	女	男	女	男	女		
3	1	2	1	1	0	0	1	0

洋式化率（校舎+屋内運動場）

大便器計	内洋式	洋式化率
39	18	46.15%

【バリアフリー対応】

- 多目的トイレ
- 手すり
- 車椅子用スロープ
- エレベーター
- 自動ドア

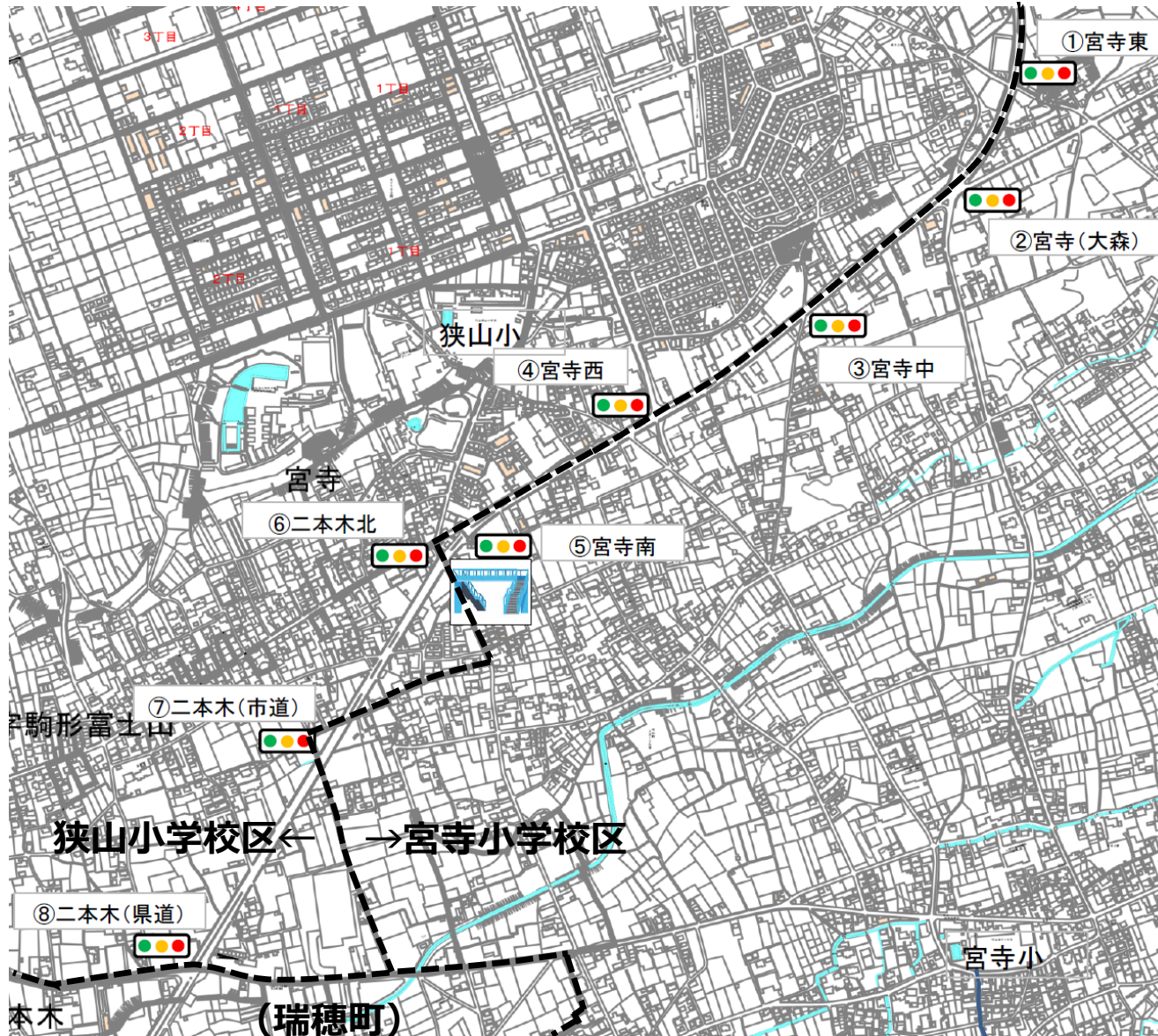
【施設の課題】

宮寺小学校	狭山小学校
<ul style="list-style-type: none">主たる校舎が建築後50年を経過し、老朽化が進んでいる。敷地の約1/3が借地である。	<ul style="list-style-type: none">主たる校舎が建築後50年を迎えようとしており、老朽化が進んでいる。

【市民説明会・パブリックコメント等でいただいた意見等】

- 小学生に対して、通学距離が遠くなるのは負担が大きすぎる。
- 学校を統合すると通学距離が長くなる上、国道16号を往来するという危険がある。通学路の安全確保やスクールバスの導入が必要となる。
- 統合するのであれば、地域の間付近に移転新設する案が望ましいのではないかと。

現地調査場所（国道16号交差点）



① 宮寺東交差点



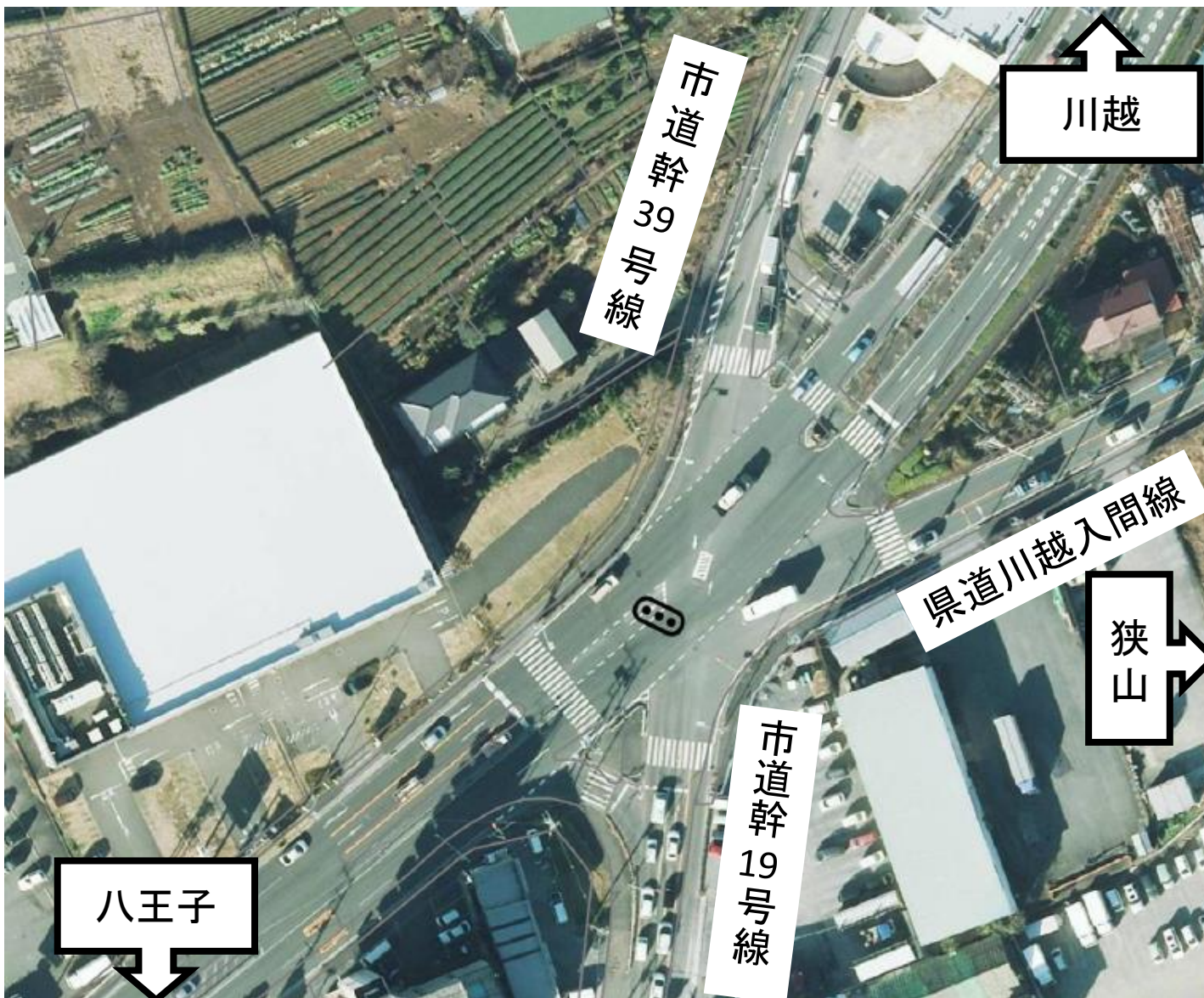
①宮寺東交差点



POINT

- 国道16号と市道2本が交差する
- 県道川越入間線と国道16号の短絡路となっている
- 国道16号を横断する車両が多く見受けられる
- 市道D19号線・D20号線の片側には歩道が設置されている

②宮寺（大森）交差点



②宮寺（大森）交差点



POINT

- ・ 国道16号と県道川越入間線、市道2本が交差する
- ・ 西側は国道のみであるが東側は国道と県道を横断する
- ・ 交差する道路が5本あるため、車両の動きが複雑である
- ・ 市道幹19号線・幹39号線の片側には歩道が設置されている

③宮寺中交差点



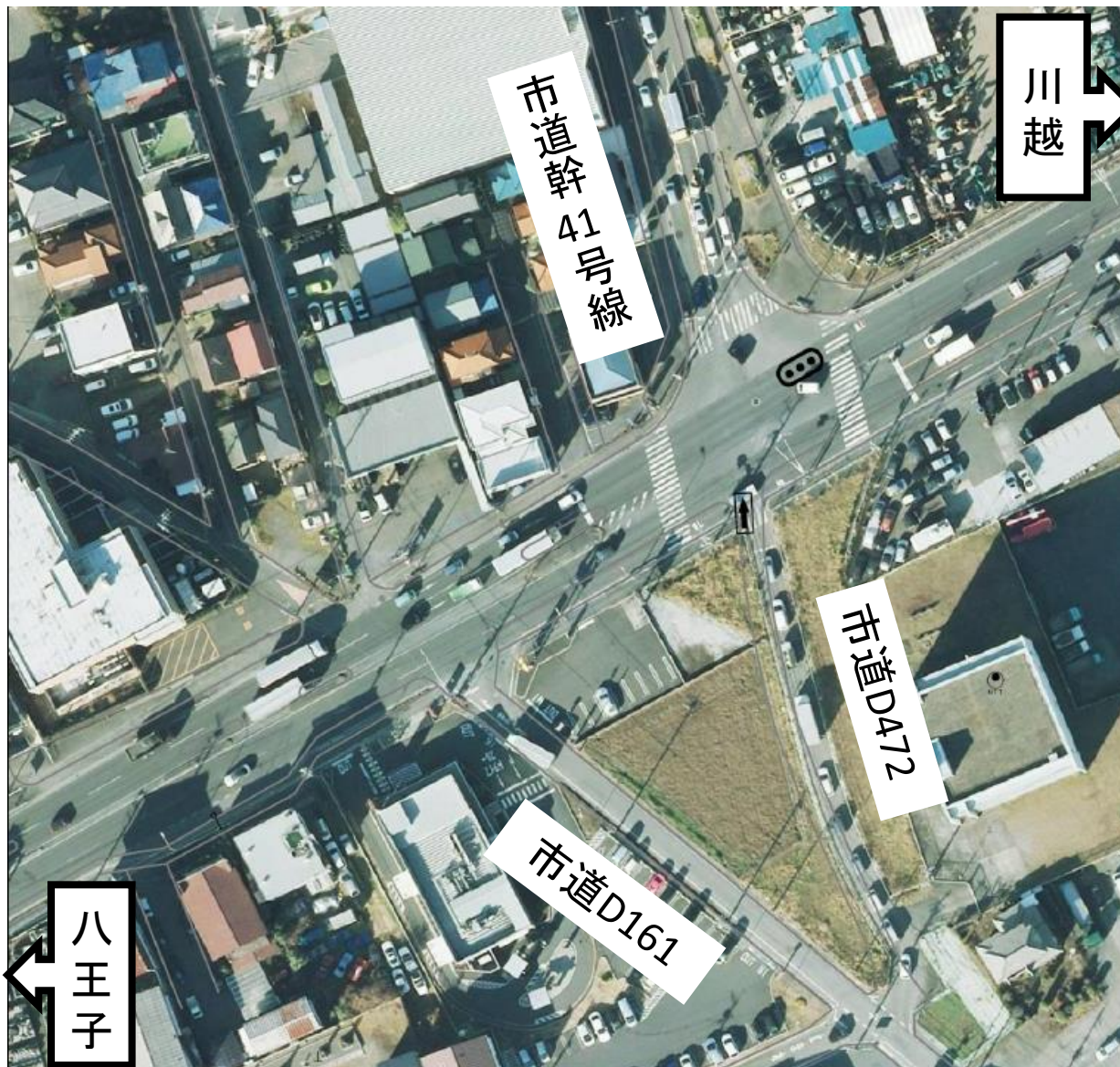
③宮寺中交差点



POINT

- ・ 押ボタン式信号機が設置されている
- ・ 市道D36・D166号線の幅員は4m程度である

④宮寺西交差点



④宮寺西交差点



POINT

- 国道16号と市道3本が交差する
- 工業団地への入口になっておりトラックの市道流入が多い
- 変則的な十字路のため、車両の動きが複雑である
- 横断歩道の溜まり場付近にガードレールが設置されている
- 市道幹41号線には両側歩道が設置されている
- 市道D472号線に歩行者専用道路が設置されている

⑤宮寺南交差点



POINT

- 国道16号と県道狭山下宮寺線が交差する
- 国道等の横断は歩道橋（自転車可）による
- 県道狭山下宮寺線の片側には歩道が設置されている

⑥二本木北交差点



POINT

- 国道16号と市道2本が交差する
- 国道16号と県道狭山下宮寺線を連絡する連絡道路は一方通行となっている
- 連絡道路、市道幹43号線の片側に歩道が設置されている

⑦二本木（市道）交差点



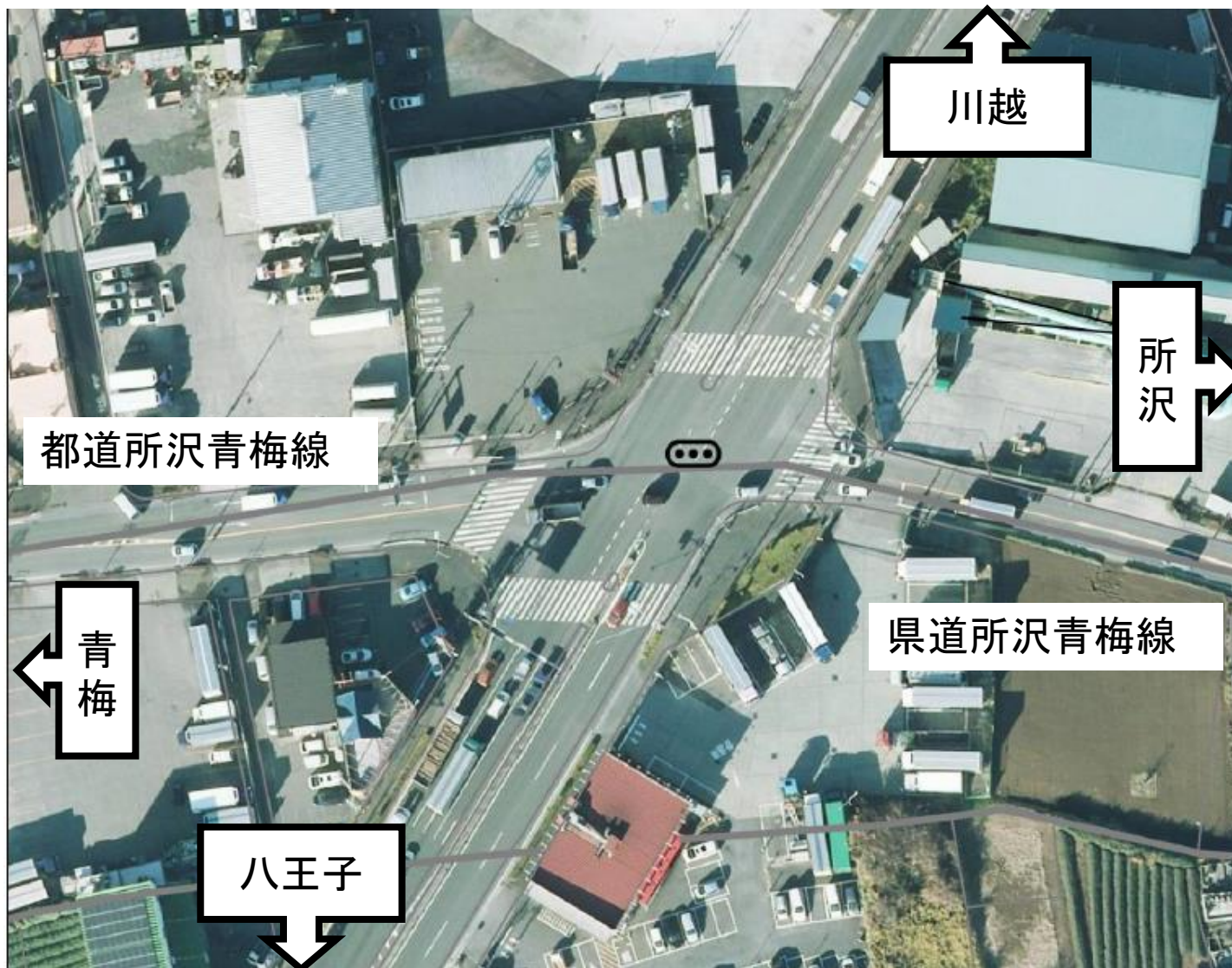
⑦二本木（市道）交差点



POINT

- 国道16号と市道2本が交差する
- 市道D110、D113号線の幅員は5.0～6.0m程度である

⑧二本木（県道）交差点



⑧二本木（県道）交差点



POINT

- 国道16号と県道（都道）所沢青梅線が交差する
- 県道所沢青梅線には歩道が設置されていない
- 交差点付近及び都道にはガードレールが設置されている

【公共施設マネジメント事業計画：第1期】

施設名	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10
宮寺小学校	地域での協議 学校用地取得を検討					設計		移転新設		統合
狭山小学校										

〔地域での協議〕

- ・ 地区検討会議（2019～2020年）
→通学上の安全確保その他の課題等についての検討及び意見交換
- ・ 地域への説明・意見交換
→地区検討会議を踏まえた学校の整備内容に関する説明や意見交換